

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構設備整備費補助			担当部局庁	研究振興局		作成責任者	
事業開始年度	平成26年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	基礎・基盤研究課量子研究推進室		量子研究推進室長 澤田 和宏	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構法			関係する 計画、通知等	量子未来産業創出戦略(令和5年4月14日) 量子未来社会ビジョン(令和4年4月22日) 第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日 閣議決定) 量子技術イノベーション戦略(令和2年1月21日) 等			
政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応			主要経費	科学技術振興費、エネルギー対策費			
施策	9-1 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化 9-2 環境・エネルギーに関する課題への対応							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-27-2.pdf https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-2.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構の設備整備に必要な経費に係る補助金の交付を通じ、同機構法に規定する業務を効率的かつ円滑に遂行する。							
現状・課題 (5行程度以内)	「量子技術イノベーション戦略」(令和2年1月 21 日統合イノベーション戦略推進会議決定)等において量子技術は、我が国の経済・社会等を飛躍的・非連続的に発展させる鍵となる革新技術と位置付けられており、量子科学技術研究開発機構は、量子コンピュータ、量子計測・センシング等の量子デバイスの基幹材料である高度な量子機能を発揮する量子マテリアルの研究開発や安定的な供給及び量子生命科学の中核を担う量子技術イノベーション拠点としての役割を果たすことが求められている。また、がん、認知症等の克服や健康寿命延伸等に向けた取組や放射線影響及び被ばく医療に係る分野の研究並びに原子力災害対策、国際協定等に基づく核融合の国際共同研究開発の着実な推進、3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasuをはじめとする研究施設・設備の利活用促進等が求められている。							
事業概要 (5行程度以内)	研究遂行を支える根幹的な研究基盤の老朽化・旧式化が進行しており、これらに対応しなければ、事務的業務のみならず、研究遂行への支障が懸念される状況になっていることからそれらの点検整備・更新及び情報基盤関係システムや業務系システムの改修・更新を行う。また、施設の耐震化・補強・欠陥除去等を効率的かつ確実に実施するため、真に対応が必要となる欠陥箇所・脆弱箇所を、対象建築物を破壊することなく高速かつ高性能に特定・把握するための診断・計測技術を開発する。令和2年度においては、量子生命科学研究拠点における研究開発を加速するため、超偏極化装置、構造分析機器等の整備を実施した。 ※量子科学技術研究開発機構は、放射線医学総合研究所に日本原子力研究開発機構(原子力機構)の業務の一部を移管・統合し、平成28年4月1日に設立。							
事業概要URL	-							
実施方法	補助							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	0	0	
		補正予算(B)	385	-	1,269.2	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	0	385	0	1,269.2	-	
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 385	0	▲1,269.2	-		
		予備費等(E)	0	0	0	0		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	385	-	1,269.2	-		
	執行額(G)		0	385	0			
	執行率(%) =(G)/(F)		-	100%	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		0%	-	-			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		研究開発推進費		-			
		(目)	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構設備整備費補助金					
			その他	0				0
	計(A)		0	0				

活動内容① (アクティビティ)		研究遂行を支える根幹的な研究基盤の老朽化・旧式化への対応及び更なるイノベーションのための整備を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		研究基盤設備等の整備件数の増加	研究基盤設備等の整備件数	活動実績	件	0	2	0	－	－	
				当初見込み	件	0	2	0	3	－	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	研究基盤設備整備の促進に伴い、量子科学技術研究開発機構における研究環境の向上が期待されるため、研究基盤設備共用件数の増加を短期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度		
		研究基盤設備の利用を促進する	研究基盤設備の供用件数	成果実績	件	175	191	179	－		
				目標値	件	233	222	183	－		
				達成度	%	75.1	86	97.8	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構提供資料									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	量子科学技術研究開発機構の研究基盤設備の整備が促進され、研究基盤設備の供用件数が増加することによって、経済・社会的インパクトの高い先進的な研究開発成果を創出し、研究成果の社会実装に向けた取組等を推進することで研究開発成果が最大化することが期待される。こうした量子科学技術研究開発機構全体の取り組みを評価する指標として、独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価において標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合を長期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		標準評価(B評価)以上の評価を受けた 項目の割合	独立行政法人通則法に基づく 主務大臣による業務実績の 評価結果が、全ての項目で標 準以上の評価となることを目 指す	成果実績	%	100	100	100	－		
				目標値	%	100	100	100	－		
				達成度	%	100	100	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		独立行政法人通則法に基づく主務大臣による国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構の業務実績の評価結果(文部科学大臣、原子力規制委員会)									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

※金額は、単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

文部科学省
1,269百万円

事業概要

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構における設備整備の財源に充てるために必要な金額を交付

※全額繰越を行い、令和5年度に執行予定

〔補助〕

【A】国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
1,269百万円（設備整備費補助金）

事業概要

量子科学技術研究開発機構が行う業務の実施に必要な設備の整備を行うことで、量子科学技術の水準の向上を図る

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1								

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック